

令和5年度 鶏鳳北同窓会役員会 議事録概要

1. 日 時 令和5年11月22日（水） 10時30分～11時45分
2. 場 所 兵庫県立龍野北高等学校 2階会議室 記念館
3. 出席者 堀千代幸会長、出口くみこ代表副会長、菅井稔副会長、大坪三郎副会長、木元文三副会長、久保ひとみ副会長、大谷充廣副会長、戌亥しのぶ監事
松浦弘幹学校長、原田富子事務局員
4. 配布資料 ①今後の鶏鳳北同窓会活動について（資料）
（事前送付分）②鶏鳳北同窓会規約改正（案）
③鶏鳳北同窓会細則改正（案）
④鶏鳳北同窓会特別基金管理規定改正（案）
⑤鶏鳳北同窓会館建設について（資料）
⑥鶏鳳北同窓会支援金支給状況（資料）

5. 開会 司会 原田事務局員

(1) 開会のあいさつ

堀会長

平素は同窓会、龍野北高等学校の発展に、ご指導ご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

また、本日は平日のご多忙中のところ第2回鶏鳳北同窓会役員会にご参集いただきましてありがとうございます。

今年度から同窓会事務局が新体制となり、これまでの各種課題を整理しながら進めさせていただいております。令和5年度 第2回役員会開催は令和4年度総会開催時に提案のありました当同窓会規約、同細則、同特別基金管理規定の各改正案を整理して諮り、次回開催の役員会で最終確認後総会に提案したいと考え、本日の委員会に提案しておりますのでよろしくお願い申し上げます。

(2) 議案

①今後の鶏鳳北同窓会活動について

堀会長

令和5年度より、同窓会本部事務局が新体制で組織され活動を始めました。

1. 最初の取組として龍野北高等学校記念館内の保管物・各種文書の整理・保存を保管現物・内容文書の確認等を実施しながら保管物・保管文書各一覧表作成と共に文書保存箱へ保管・保存に着手しました。
2. 同窓会役員組織につきましては、「2023年度から3年間の新役員に関するアンケート」で全ての役員各位宛確認し、現役員体制を組織しましたが、今後も継続していきたいと思っております。
3. 同窓会会員へ力になれる同窓会を組織する目標につきましては、現在活動中の各年次G・科別G・クラブ活動G・地域別G・職域G

・業種Gの調査・確認等により、広報活動への機会を作っていきたいと考えています。

4. 同窓会本部事務局体制強化と各種企画事項に関する委員会等の組織についても今後、強化・検討していきます。
5. 同窓会総会、役員会、委員会の会議等は、事務局の負担や郵送代、交通費などの経費縮減の為、Web会議（インターネットによる会議等）で出来ないか継続して検討します。

以上5項目の説明をし、ご理解を頂きました。

- ・会議終了後、龍北高記念館で館内の整理状況と保管物・保存文書の状況について説明し、計画通りの方向で理解と協力をお願いしました。
- ・現在活動中の各年次・科別・クラブ・地域別・職域別・業種別等の各グループ確認協力も依頼しました。
- ・大坪副会長から、関東支部の役員間の連絡方法にグループLINE、SNS、PCメール、電話連絡等の順番で郵電費の節約に工夫しておられる事例説明もあり、正副会長グループLINEを検討する旨了解を得ました。（本日出席の正副会長全員LINEの利用有）

②鶏鳳北同窓会規約の改正について 菅井副会長
令和4年度総会開催時に提案のありました当同窓会規約の改正（案）について説明をし、同案の理解と承認を得ました。

③鶏鳳北同窓会細則の改正について 菅井副会長
令和4年度総会開催時に提案のありました当同窓会細則の改正（案）について説明をし、同案の理解と承認を得ました。

④鶏鳳北同窓会特別基金管理規定の改正について 菅井副会長
令和4年度総会開催時に提案のありました当同窓会特別基金管理規定の改正（案）について説明をし、同案の理解と承認を得ました。

⑤鶏鳳北同窓会館建設について 堀会長
令和5年度より、同窓会本部事務局が新体制で組織され活動を始めました。鶏鳳北同窓会館建設につきましては、当事案の関連会議資料を確認しながら特別基金管理委員会、役員会の皆様と引き続き検討していきたいと考えております。

1. 令和元年5月11日（土）龍北高記念館で開催の副会長会議から
各旧学校からの物品整理、事務局の整理と同窓会館建設に向けての取り組みを北高10周年（平成29年11月25日（土）記念式典）を迎えた今やらなければならない時期に来ている。

- ①同窓会館建設は、目度として龍北高創立20周年から30周年の節目に出来たらと思う。

②その為に各学校の歴史の保存をきめ細かく各学校、各学年毎の卒業生の思い出と同窓会開催の利便性と交流を活発化し得る基礎となるものを整備していかなければならない。

2. 同窓会会報「鷄鳳北」5号（令和2年2月発行）清水五男会長

ご挨拶文中、記念館に同窓会事務局を置き週に1～2回程度事務局員に詰めていただき、事務、連絡をしていただく予定です。記念館は、龍野北高校の管理下にあり、使用に制限が多くあります。よって会長として同窓会館の建設を龍野北高校の創立30周年にできればと強く希望しています。場所については、龍野北高校建設時に決定しており、龍野実業高校、新宮高校及び龍野北高校卒業生の力を合わせ、鷄鳳北同窓会館の建設に向けた気持ちの醸成を図り、実現に向けた活動をする必要があります。建設の際には全同窓生のご支援とご協力をお願いします。との記述があります。

以上が当同窓会館建設に係る直近の検討会議内容と同窓会員への元会長の清水様からの広報です。

（参考資料）

特別会計（特別基金）の収入・支出状況について

1. 収入の状況

- 1) 平成23年7月29日（金）龍野北高記念館 第1回副会長会議 決定
・旧鷄北同窓会の基金63,462,723円は、鷄鳳北同窓会に参入する。
但し、龍実跡地にモニュメント等を建設の際は、この基金より支出する。
・同窓会館建設については、龍野北高10期生の卒業後、検討しては？
委員会を創り、資料集めをはじめては？

（ご参考）旧鷄北同窓会 平成4年2月1日 同窓会土地売却に伴う依頼文書
土地売却合計金額62,736,000円（兵庫県竜野土木事務所32,944,000円
兵庫県土地開発公社29,792,000円）

- 2) 平成23年8月24日13時～龍野北高記念館 副会長代表者会議（企画委員会）
・旧鳳同窓会より鷄鳳北同窓会に14,288,941円算入有り。

2. 支出の状況

1) 平成20年度 鷄北同窓会（龍実）決算報告書

項目	金額	備考
1. 龍実同窓会総会新聞広告代	427,035	朝日・読売。神戸新聞
2. 龍実回顧店パネル代	376,018	オータム・フェスティバル、写真展
3. 閉舎式記念品代	147,735	クリアファイル1,000枚
4. 閉舎式会場警備	38,535	警備員

5. 閉舎式感謝祭	950,000	
6. 龍野北高緞帳代	2,499,525	鶏北・鳳同窓会 半々で負担
7. 龍野北高落成広告代	100,000	
計	4,538,848	

2) 平成21年度 鶏北同窓会（龍実）決算報告書

項 目	金 額	備 考
1. 開校記念式典記念品	527,625	クリアファイル・3Dクリスタル（鳳・鶏北同窓会）
2. フィットネス器具	1,501,250	（鳳・鶏北同窓会）
3. 龍実・新宮記念館パネル	127,000	歴代校長・閉校前校舎全景
4. 閉校記念記念植樹	1,855,300	記念碑・整地・植樹・来賓弁当代
5. 閉校記念誌・同窓会名簿	5,000,000	名簿2,120,000 記念誌2,880,000
計	9,011,175	

3) 龍野北高創立10周年記念事業 会計報告書

項 目	金 額	備 考
1. 記念行事費	2,000,000	鶏鳳北同窓会積立金より
計	2,000,000	

4) 平成30年度 鶏鳳北同窓会決算報告書

項 目	金 額	備 考
1・同窓会記念館整備費	30,000	4段シェルフ、配送費他
2. 同窓会記念館整備費	194,000	ガラスケース、鉄支柱他
3. 同窓会報発行費	300,000	同窓会報発行費補填（②西兵庫信用金庫より）
計	524,000	

5) 令和元年度 鶏鳳北同窓会決算報告書

項 目	金 額	備 考
1・同窓会記念館整備費	216,756	木製パネル収納棚、据付費等（②西兵庫信用金庫）
2. 同窓会記念館整備費	652,550	卒業アルバム複写・データDVD等（②西兵庫信用金庫）
3. 同窓会記念館整備費	476,850	卒業アルバム複写・データDVD等（②西兵庫信用金庫）
4. 同窓会報発行費	1,892,335	会報発行費の補填（⑧兵庫西農協通帳より）
計	3,238,335	（会報発行費3,582,335-一般会計1,690,000=）

6) 令和2年度 鶏鳳北同窓会決算報告書

項 目	金 額	備 考
1・同窓会記念館整備費	198,770	高嶋先生講演会撮影・DVD作成卒業生思い出体験談DVD作成（⑧兵庫西農協より）*前年度未払金

2. 同窓会記念館整備費	803,482	パソコン、ディスプレイ追加メモ리카ラーレーザー複合機無線LAN、USBケーブル、プログラム作成、DVD取込、搬入設置 筆まめ3.0 (⑧兵庫西農協より) *前年度未払金
計	1,002,252	

結果、1) + 2) + 3) + 4) + 5) + 6) = 15,775,762円を鶏鳳北同窓会設立準備前から支出して各種行事・記念館の整備が進められた。

今回、第1回特別基金管理委員会で当事案の関連会議資料を再確認しながら、出席の各委員と共に龍野北高等学校開校、創立10周年記念事業と当同窓会のこれまでの同基金管理状況を確認しました。

各委員からの主な意見

- ・鶏鳳北同窓会館建設は、龍野北高等学校記念碑「楷の樹」の場所が確保されているとすれば当事案について、今後龍野北高等学校1期生（現在当同窓会理事・評議員）の意見聴取が重要と思われる。
- ・会館建設するとすれば、後の維持管理はどのようにしていくのか、他校の既存会館は、県へ寄付受納しているケースが多いと聞いているが、いずれにしても本日出席役員は約15年後（龍野北高校創立30周年時）には在籍していない可能性が高い為、同校1期生の意見が重要と考える。
- ・龍野北高等学校の現状から判断すると同窓会館建設が必ずしも重要でないと考える。旧各同窓会（鶏北、鳳）の卒業生が同校へ来校する機会も少なく同窓会館の利用も多くは期待できないだろう。

同校としては、県立高校の運営上必要とする運営資金が不足してきていることから、同窓会に援助を希望する事案が多くなってきている。

以上の内容の意見交換をしながら来年開催予定の役員会、総会に向けて引き続き同窓会本部事務局が中心となり調査・検討していくこととなった。

⑥その他

(3) 報告

①記念館の整理事項と相談事項

堀会長

最初の取組として龍野北高等学校記念館内の保管物・各種文書の整理・保存を保管現物・内容文書の確認等を実施しながら保管物・保管文書各一覧表作成と共に文書保存箱へ保管・保存に着手しましたが、未だ確認できていない保管物・保存文書等がありますのでそれらの処理等につきましては、当面本部事務局に一任して頂きたいと思います。

1. 龍実高閉校記念誌（平成22年2月）136冊（@4,500円、H22卒8名未届け）
 - ・800冊発行（3,500,000円）、小野高速印刷より200冊贈呈有

- 買上げは、280冊 (@4,000円×280冊=1,120,000円)
- ・当初記念式典 (H21.3.20) の出席者へは配布
 - ・卒業生には、購入してもらう
 - ・318部の注文を受けている (明細は未確認)
2. 龍実高会員名簿 (平成22年3月) 161冊 (@4,500円、H22卒8名未届け)
- ・極力生徒には、購入してもらう
 - ・卒業生には、購入してもらう
- 会員名簿発行の案内ハガキに「閉舎式案内と閉校記念誌購入の有無」を掲載する。会員名簿 (要4,500円 不要)、記念誌 (要4,500円)
3. 龍実高閉校記念クリアファイル (平成22年2月) 62枚
- ・当初1,000枚
4. 新宮高閉校記念誌 (平成22年2月) 71冊 (@4,000円)
- ・当初記念式典 (H21.3.20) の出席者へは配布
 - ・卒業生には、購入してもらう
5. 新宮高会員名簿 (平成13年) 53冊 (贈呈100冊、買上げ200冊@3,500円)
- ・小野高速印刷より100冊贈呈、買上げは、200冊 (@3,500円で700,000円)
6. 新宮高会員名簿 (平成22年) 21冊 (@4,000円)
7. 竣工・開校記念品 (龍実・新宮・龍北高) 75冊
- ・クリアファイル900枚×@150円=141,750円 (税込み)、
 - 記念品750個×@580円=456,750円 (税込み) 龍実・新宮高半々負担
8. 竣工式・開校記念式典記録誌 (平成21年4月26日) 203冊

以上の内容について説明、役員会終了後記念館へ移動し整理状況と保管物・保存中の文書・資料の確認をし、引続き同窓会本部事務局が整理を継続する旨理解を得た。又、関東支部卒業生、各種卒業生グループ等へ声掛けをして希望者への販売を旧鷄北同窓生 (記念誌・名簿・記念品・記録誌セットで1万円)、旧鳳同窓生 (記念誌・名簿・記念品・記録誌セットで8千円) 進めたい旨相談し協力を依頼した。

②令和5年度兵庫県立龍野北高等学校「部活動その他」活動支援状況 菅井副会長

1. 6/14 全日制・女子ソフトテニス部 30,000円
 (近畿大会 団体1チーム/8名)
 (近畿大会 ダブルス1チーム/2名)
 ※5,000円×10名=50,000円 (上限30,000円)
2. 6/27 定時制・陸上競技部 20,000円
 (全国大会 個人/2名)
 ※10,000円×2名=20,000円
3. 6/27 定時制・卓球部 10,000円
 (全国大会 個人/1名)

	※10,000円×1名 = 10,000円			
4. 7/7	全日制・写真部 (<u>全国大会</u> 個人/1名) ※10,000円×1名 = 10,000円	10,000円		
5. 7/12	全日制・女子バレーボール部 (<u>全国大会</u> 1チーム/2名) ※10,000円×2名 = 20,000円	20,000円		
6. 7/12	定時制・軟式野球部 (<u>近畿大会</u> 1チーム/9名) ※5,000円×1チーム = 5,000円 (参考 5,000円×9名 = 45,000円⇒上限30,000円)	5,000円	⇐ <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>意見あり</td></tr></table>	意見あり
意見あり				
7. 9/6	全日制・水泳部 (<u>全国大会</u> 1名) ※10,000円×1名 = 10,000円	10,000円		
8. 9/7	定時制・陸上競技部 (<u>近畿大会</u> 2名) ※5,000円×2名 = 10,000円	10,000円		

以上の説明・報告があり、野球部の支援は出場選手を確認し、次年度以降は出場選手分を支援することで承認された。

(4) 龍野北高等学校よりの依頼事項 松浦弘幹校長先生

本日は、龍野北高等学校 龍北祭2日目にあたりますので会議終了後、生徒の活動ぶりを見ていただきたいと思いますとの挨拶とともに学校運営について以下のような教育活動について同窓会として今後支援を検討してほしい旨の依頼があった。

1. 教育活動支援費

- ①実習教室、屋外施設等でのWi-Fi等にかかる通信費・レンタル費
- ②県からの職員用PC、タブレット等の修理代
- ③部活動外部指導員支援費
- ④他府県への出張、県費で支給できない出張旅費
- ⑤ボランティア等の生徒移動費（タクシー代）
- ⑥その他教育振興（施設等の支援）の費用
- ⑦学校外からの来客、来賓対応（弁当）
- ⑧その他、必要となる費用（県費がかさむと、その分需要費。設備費等を削ることになる・グラウンド整備、運搬用軽トラ100,000円）

2. 生徒対象の奨学金制度

- ・全日制生徒数名 5千円×36ヶ月支給
- ・定時制生徒数名 5千円×48ヶ月（36ヶ月）支給

以上の内容について説明があり、今後同窓会本部事務局で調査・検討をする為の具体的な過去の実績等学校側と情報交換を進めたい旨、回答した。

(5) その他

1. 令和5年度同窓会 出納簿について 菅井副会長

・規約、細則、事業計画、予算に基づき執行しています。

支出等は、出納簿の通りです。

(6) 閉会挨拶

出口代表副会長